

■マリンエンジニア 11月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「事故原因の追究と責任のあり方」。英訳を併記した機関故障例は「主機機関駆動ポンプ作動不良」、「主機燃料弁の整備時の不具合発生」、「係船機油圧フレキシブルホース損傷」及び「発電機原動機ジャケット冷却清水温度調節不良」。労働問題は「船員労働ハンドブック」。技術資料は、「船舶からのGHG排出削減に向けた本会の取り組み」。船舶機関士等からの投稿記事は、「サポーター登場」、「ヤング頑張ってます」、「趣味談義」および「VOICE」。その他の記事は、「第37期役員立候補の公示」、「令和4年度技術講演会のご案内」、「日本歴史博物館企画展示のお知らせ」、「知って楽しい海の話」など。

〒102-0083 東京都千代田区麴町4-5 海事センタービル5階 ☎03・3264・2518

